

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	38
2. 大学等名	岐阜工業高等専門学校
3. テーマ	I・II複合型
4. 取組学部等名	機械工学科，電気情報工学科，電子制御工学科，環境都市工学科，建築学科
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(399文字)
<p>平成26年度「大学教育再生加速プログラム」に採択された本校の取組は、国立高専機構の教育の質保証に用いるモデルコアカリキュラムについて、各学修項目の達成度評価に用いるアクティブラーニング（以下、AL）をツールとした教員目線の教材を、高専シニアOBの経験を加えて開発する。また、学生による学生目線の学修補助コンテンツの開発を推奨し、両教材をデータベース化し蓄積する。そして高専の全教育課程科目にて、ALの活用を推進する。一方、本校では非教育課程活動へのALの活用は精力的に推進され、電気情報工学科の実践技術単位制度により、その教育成果の可視化に成功している。本事業では、高専での全教育活動に対してALの活用を拡充・展開し、拡張した実践技術単位制度により、その学修成果の可視化を教育課程科目と非教育課程活動の両者に対して実施する。以上により、高専教育の改善成果をミクロとマクロの両面で「見える化」する。</p>	